



平成 28 年 2 月 5 日

各 位

会 社 名 東洋製罐グループホールディングス株式会社
代 表 者 名 取締役社長 中井 隆夫
(コード番号 5901 東証第一部)
問 合 せ 先 総 務 部 長 小笠原 宏喜
(TEL 03-4514-2001)

営業外費用（為替差損）の計上に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 3 月期第 3 四半期連結累計期間において営業外費用（為替差損）を計上いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 営業外費用（為替差損）の内容

当社は、平成 28 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間（平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日）において、為替差損 21 億円を計上しておりましたが、その後の為替相場の変動により、平成 28 年 3 月期第 3 四半期連結会計期間（平成 27 年 10 月 1 日～平成 27 年 12 月 31 日）では、為替差損 14 億円が発生したため、平成 28 年 3 月期第 3 四半期連結累計期間（平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 12 月 31 日）においては、為替差損 35 億円を営業外費用に計上いたしました。これは主に、海外子会社への外貨建て貸付金などの外貨建債権債務にかかるものであります。

なお、上記金額は平成 28 年 3 月期第 3 四半期末時点での為替相場による為替差損であり、今後の為替相場の状況により、この額は変動いたします。

2. 業績に与える影響

上記の営業外費用（為替差損）の計上が業績に与える影響につきましては、本日公表の「平成 28 年 3 月期第 3 四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」をご参照ください。

以 上